



志をもち
自ら学び
ともに高め合い
遅しく生き抜く



令和5年4月10日(月)発行 校長 川崎 朗

有中62年のフィナーレを飾ろう!!(始業式の挨拶)

令和5年度の学校生活がスタートしました。本年度は今までは違う1年間になります。有明中学校で、有明中学校生徒として過ごす最後の1年間になります。つまり、一つの学校の歴史が終わり、新しい歴史が始まるという大きな節目の1年間になるのです。有明中学校には、これまで61年間の中で9830名の卒業生の人たちが築いてきた歴史や学校の文化があります。いよいよ62年目の学校生活がスタートします。



今年度の学校目標は、「有中62年のフィナーレを飾り、志と誇りをもって未来を拓く生徒の育成」と決めました。フィナーレとはイタリア語で「最後」という意味で、最後の1年間を素晴らしいものにしたいという思いをフィナーレを飾るという言葉に込めています。これから1年間の活動にはすべて「最後の」という言葉が付きまします。最後の入学式、最後の体育大会、最後の中体連、最後の修学旅行、最後の文化発表会、最後の卒業式…。

その一つ一つが、みなさんにとってはもちろん、卒業した生徒たち、有明地域の人たちにとっても大切な思い出になります。「さすが有中生、最後まで一生懸命に頑張った」と褒めてもらえるように頑張っていきたいと思っています。

1年後、全員が有明中学校を巣立っていきます。その時に、皆さん一人一人がここで学んだこと、生活をしたこと、に誇りをもって胸を張って巣立ってほしいと思っています。そして、大きな志をもって次のステージに進んでください。

3年生は有中最後の卒業生として、高校などそれぞれの道を歩みます。2年生は来週入学してくる1年生と共に、新しい白石中学校に進み、新白石中学校の最初の3年生そして最初の卒業生として新しい学校の新しい歴史や文化の土台を造ることになります。

そのためにも、この1年間の学校生活の中で自分自身のやりたいことや目標を「志」としてもち、その実現のために、人から言われてするのではなく自ら主体的に行動してください。そして、この最後の1年間を共に過ごす、同級生、先輩や後輩と一緒に学び合い、磨き合い、高めあってください。学校は集団で学ぶところです。皆さんは人との関わりの中でたくさんのことを学び成長していきます。時には失敗をすることもあるでしょう。しかし、その中でたくさんのことを学ぶことができます。ちょっとした失敗でくじけることなく、たくましさをもって生きぬいてほしいと思っています。

令和6年3月の有中のゴール、そしてその先に広がる未来に向かって、「笑顔さわやか、ひとみ輝く有中生」を目指してください。そのために、日々の学校生活すべてに自分にとってのチャンスがあると思って、積極的にチャレンジしてください。その積み重ねが、きっと皆さんを成長させてくれます。

本年度、皆さんが学校に来るのは全部で206日です。3年生は

197日です。カウントダウンは、すでに始まっています。時間に限りあることを知って、有明中学校で生活をする一日一日を惜しみながら、この特別な1年間を過ごしてください。きっと皆さんの一生の思い出に残る1年間になります。

先生たちも、有中のフィナーレを飾ることができるよう、皆さんと一緒に全力を尽くします。共に力を合わせて、有明中学校62年間の歴史を完結させたいと思っています。

1年間、よろしくお願いします。

脱コロナに向けて新しい学校生活が始まります!!

マスコミ等の報道でもなされているとおり、4月からコロナに関して学校のガイドラインが変わります。特に、マスクの着用については個人の判断で行い、通常の学校生活の中ではマスクの着用を求めない(強制しない)ということになります。

このことについては、絶対マスクを外さなければならないというものでもなく、着ける着けないについては個人の判断に委ねるということになります。

生徒には、マスクの着用でトラブルにならないように、着けている人と着けていない人も相手の立場や思いをきちんと理解して、思いやりの心で対応してほしいということも伝えていますので、ご家庭でもお話ししていただければと思っています。

ただし、学校の行事等で多くの人が集まり、密になることで、通常よりも感染リスクが高まると判断する場合には、マスクの着用を奨励することとなっています。来週の入学式では、全校生徒及び新入生の保護者の方も体育館に集まりますので、保護者の方と在校生についてはマスク着用を奨励することとしています。

いずれにしても5月8日までは、今までどおり感染症レベルの2類の状況は続きます。生徒の健康管理については以下の通りの対応となります。そのためにも、毎朝の家庭での検温を今後とも継続してお願いします。

- ①本人が発熱した場合は出席停止。感染状況の確認後、陰性ならば登校可。
陽性の場合には7日間の出席停止。
- ②同居の家族が発熱した場合は出席停止。感染状況の確認後、陰性ならば登校可。
陽性の場合には5日間の出席停止。ただし、2日目、3日目に抗原検査を行って陰性
の場合は登校可。

学校の教育活動については以下の点について配慮をしながら進めていきます。

- ①基本的な感染対策（三密の回避、人と人との距離の確保、手洗い等の手指衛生、換気）については継続的に行います。
- ②どうしても密になり、感染リスクが高まる場合は、マスクの着用を奨励します。
- ③給食の時間は、どうしても感染リスクが高いため、感染レベル2類の状況においてはパーテーションを活用します。
- ④授業の話し合い活動や音楽の合唱・合奏等の活動については、生徒の学びを止めないことを最重要に考えて換気を十分に行いながら実施していきます。

今回の対応については、5月に国による感染レベルの2類から5類へ引き下げられた段階でまた対応の変更が行われると思いますので、その際に再度確認をさせていただきます。生徒の安全・安心を第一に考えて対応して参りますのでご協力をよろしくお願いします。